

雷田 雨田

なりたち 太鼓のごろごろ鳴る音を表した蟲と、雨との会意形声字。夕立の時、空でごろごろ鳴る“神鳴り”を表した字。“鳴る神”的こと。

なりたち 雷名：雷の音を表す。魚雷：魚の形をした水中爆弾。地雷：地中に埋める爆弾。

はねる 遅雷：激しい雷。迅雷：雷の勢い。

かみなり 13画 二 才 雨 雷 雷

雷

おん ライ  
かみなり

▼雷 雷鳴：雷の鳴る音。雷公：雷神と同じ意味。雷雨：雷を伴つて降る雨。落雷：雷が落ちること。避雷針：落雷事故を防ぐために建物の高い所に取りつける金属製の棒。地下に埋めた金属板につないで電気を地中に流す。

用例 疾風迅雷名：雷のように、世間に響き渡つた名前。特に相手の名前や名声を敬つていう。雷のようないふを出して爆発する兵器。

電

おん デン

▼電気。電流：電気の流れ。電気が、電位の高い方から低い方へ流れる現象。

電力：電流の力。一定時間内に電流がする仕事の量。発電：電気を起こすこと。原子力発電

送電：電気を送ること。例送電線：電信・電報・電車などの略。打電：電報を打つこと。電圧・電源・電蓄。

よみかた 感電・充電・逐電・甲電

雷

電



いみとじゆく二  
雷名：雷の音を表す。魚雷：魚の形をした水中爆弾。地雷：地中に埋める爆弾。

用例 疾風迅雷名：雷のように、世間に響き渡つた名前。特に相手の名前や名声を敬つていう。雷のようないふを出して爆発する兵器。

なりたち 雷の發する電（いな）ばかり」と、雨との会意形声字。その正体の“電気”的意味。

電

おん デン

▼電光。電雷：雷と電光。

電光：①電光。例電光石火（非常に短い時間や、非常にしばやい行動のたとえ。「石火」は火打ち石の火。）②電灯の光。例電光ニュース

感電・充電・逐電・甲電



雨雲

いみとじゆく一  
なりたち 雲の形を表した云ど、雨との会意形声字。雨を降らせる“くも”を表した字で、古い字は單に“云”であった。

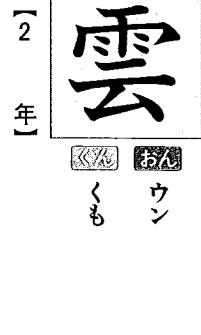
はねる 12画 一 才 雨 雲 雲

泥の差。泥泥：雲と泥の意味から、大きな差のあること。用例 雲泥雲：竜が風と雲を得て天に昇るよう、英雄豪傑が世上に出ようとする氣運。用例 雲泥雲急を告げる戦国時代。雲上人：宮中に仕える貴族。地位が雲の上ほど高い意味。雲散霧消：雲や霧が消えるよう跡形も無くなること。



いみとじゆく二  
なりたち 雨雲…雨を降らせる雲。暗雲…雨を降らせそうな黒雲。②何か悪い事が起りそうな形勢のたとえ。

はねる 12画 一 才 雨 雲 雲

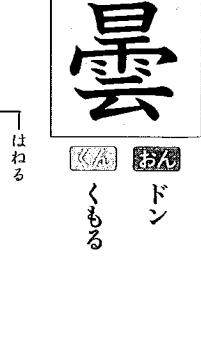


雲

おん ウン

いみとじゆく三  
なりたち 雲の形を表した云ど、雨との会意形声字。雨を降らせる“くも”を表した字で、古い字は單に“云”であった。

はねる 12画 一 才 雨 雲 雲



雲

おん ドン

いみとじゆく四  
なりたち 日と雲との会意字で、雲が日を隠して見えない天気を表した字。“くもり”的天気のこと。雲が太陽を隠すこと。

はねる 16画 一 才 旱 旱 旱 曙 曙

晴天…晴れることと曇ること。用例 明日の天気は晴曇いすれば、雨の心配はないそうです。

曇天…曇り空。

いみとじゆく五  
なりたち 日と雲との会意字で、雲が日を隠して見えない天気を表した字。“くもり”的天気のこと。雲が太陽を隠すこと。

はねる 16画 一 才 旱 旱 旱 曙 曙